

# グリーンハート

No. 101 9月号 発行日 平成26年9月19日



## グリップキャンペーン2014 ひろげよう 育てよう みどりの都市 グリーンピクニック



今年も下記の日程でグリップキャンペーンを開催いたします。  
季節も良くなりますので、ご家族やお友達をお誘いあわせのうえ是非ご来場  
ください。

詳しくは「チラシ」をご覧ください。

【日 時】10月18日(土)・19日(日) 10:00~16:00



### 緑のコーディネーターの皆さまへ

■グリップキャンペーン2014にご参加ください♪

グリップキャンペーン2014(10/18-10/19天神中央公園)の開催に  
際し、体験講座補助や準備にご協力いただける、緑のコーディネーターの  
皆さまを次のとおり募集します。

ご協力いただける方は、みどり課、安重まで(Tel822-5832)ご連絡下  
さい。花や緑いっぱいの楽しいイベントです。ぜひご協力いただきますよ  
う、お願い申し上げます。

### 目次

- ・グリップキャンペーン2014 1  
ひろげよう 育てよう  
みどりの都市
- ・グリップキャンペーン2014 2  
コンテナガーデンコンテスト  
ウェルカムガーデンデザイン  
応募ありがとうございました  
・緑のコーディネーターによる体験講  
・癒しの苔玉づくり
- ・花壇の維持管理基礎講座 3  
～清流公園～
- ・城島瓦工場で花器作り体験 4
- ・緑のコーディネーター修了生の皆様 5  
へお知らせ
- ・英国のプライベートガーデンと  
フラワーショー
- ・植物園からのお知らせ

### 記事投稿のしかた

本誌に記事を載せたい方は事  
務局にご連絡の上、記事内容  
を書面(メール可)で提出し  
てください。記事の量によっ  
ては、重要箇所のみ掲載と  
なります。活動参加者募集等  
を行う場合は、必ず**連絡先、  
連絡方法**を明記してくださ  
い。10月号(10月20日  
前後発行)への投稿〆切日は  
10月10日です。それ以降  
の投稿は11月号への掲載に  
なります。

### (発行元/事務局)

福岡市住宅都市局  
みどりのまち推進部  
みどり推進課  
TEL: 711-4424  
FAX: 733-5590  
(公財)福岡市緑のまちづくり  
協会みどり課  
メールアドレス:  
aniju.t@midorimachi.jp  
TEL: 822-5832  
FAX: 822-5848

団体名	講座名と募集内容
■緑のキャラバン隊 	◆「エコ鉢の寄せ植え」 ・エコ鉢作り(事前準備) ・体験講座補助(10/18,10/19)
■片江市民緑地グリーンメイトの会 	◆「竹の鉢の寄せ植え」 「リース作り」 ・体験講座補助(10/18,10/19)
■園芸福祉ふくおかネット 	◆「みどりのミニぷらんこ」 「種でお絵かき」「こけ玉」 「土の恵み、直売を楽しむ」 ・体験講座補助(10/18,10/19)
■事務局 「緑のコーディネーターによる 体験講座」 	◆18日「カラーサンド」 「風水フラワーアレンジメント」 「エコ鉢の寄せ植え」 ◆19日「多肉植物の寄せ植え」 「どんぐりくらぶ/金魚の学校」 「エコ鉢の寄せ植え」 ・体験講座補助(10/18,10/19)

# グリップキャンペーン2014 コンテナガーデンコンテスト・ウエルカムガーデンデザイン ご応募ありがとうございました。

緑のコーディネーターの皆さま、緑の活動団体の皆さまから、多くの応募をいただき「コンテナガーデンコンテスト」には50作品、「ウエルカムガーデンデザイン」には6団体からの応募がありました。

コンテナガーデンは会場の天神中央公園の入口通路に展示されます。グリップキャンペーン期間中の10月18・19日の2日間の展示になりますので、是非お出かけください。

ウエルカムガーデンデザインの審査は9月12日（金）に行われ「エーデルワイス」の団体作品が選ばれました。ウエルカムガーデンは天神中央公園入口に設置され、グリップキャンペーンを訪れる皆さまをお迎えます。

また、応募していただきました6作品のデザイン画は、福岡市役所1階ロビーに展示されます。素晴らしい作品ばかりですので、こちらの方も是非ご覧ください。



コンテナガーデンが展示される入口通路



6作品の応募があった  
ウエルカムガーデンデザイン



団体名：「エーデルワイス」のデザイン画

## 緑のコーディネーターによる体験講座 ■癒しの苔玉づくり

《緑のコーディネーター 黒瀬恵子さん》

【日時】 9月9日（火）14:00～16:00

【場所】 城南市民センター実習室

【講師】 黒瀬恵子 田中美智子・吉松晃子

3種類の植物を使った癒しの苔玉づくりを行いました。主の植物として使用する斑入りセキショウや姫トクサは、6月に株分けを行い、7.5cmのポットで苗を育て準備しておきました。

添えとして使用するアルテナンテラ（アルテルナンテラ）マーブルクインやヘデラ（アイビー）は、講座前に株分けを行い、根を乾かさないように水苔を巻き一人分ずつポットに入れて準備しておきました。

苔玉を作る前に苔玉の模型を使って参加者の皆さんに糸巻きの練習をしてもらいました。

3種類の植物を一つにまとめて手に持ったままケト土を付けていくので、植物をポットから外す前にケト土を平らにしてビニール袋の上に置くようにし、ケト土をビニールごと持ってつけるようにしました。

参加者の皆さんは真剣に取り組み、初めての苔玉とは思えないような、ステキな初秋を感じさせる癒しの苔玉が出来上がりました。



模型を使って糸巻きの練習をしました



3種類の植物を使って  
秋らしい作品が完成

## 花壇の維持管理基礎講座（清流公園）を開催

緑のコーディネーターと緑の活動団体の皆さまを対象に花壇の維持管理基礎講座を開催しました。全5回の内、秋花壇の植え付け準備と、花苗の植え込みを2回に分けて行いました。

【日時】①9月9日（火）9：30～12：00

【場所】座学：キャナルシティ博多ビズ 祝セントービル会議室 実習：清流公園

【参加人数】30名

第1回目の講座は、キャナルシティにある会議室で座学を行い、土づくりや花の選定・配置などについて、まちづくり協会みどり課長から説明があり、緑の活動団体の花壇紹介をスライドで行いました。

その後、清流公園へ場所を移動して、草刈り・石や草の根を取り除き、ビートモス・堆肥・肥料を混ぜ込み、苦土石灰をまいて、次の週に植えこむ準備が完了しました。



土づくりや花の特徴などを勉強しました



みんなで石や草の根を取り除きました



肥料等を混ぜ込んで表面をきれい  
にらして準備完了

【日時】②9月16日（火）10：00～12：00

【場所】実習：清流公園

【参加人数】29名

第2回目の講座は、花苗の植え込みです。奥から「ブルーサルビア」「ジニア」「アキランサス」を植えていきました。花苗生産者で緑のコーディネーターの波左間正幸さんに植え方の指導を行ってもらいました。

その後、みんなで手順良く植えていきました。花がら摘みのポイントも教えてもらい、みなさん「そうだったのか」「なるほど」という声が聞かれました。

水やりは中までしっかりしみ込むように、じょうろで何回も行い、きれいな花壇が完成しました。後の管理は、参加者が当番で、水やり・花がら摘み等を行います。



一列ずつ順番に植えていきます



花がら摘みは花の根本を切ります



きれいに植え付けられた花壇

～花から広がる世界～

## 城島瓦工場で花器作り体験

《緑のコーディネーター 山崎博子さん》

9月1日、園芸福祉ふくおかネットの研修として、久留米市城島町の渋田瓦工場で、花器作りを体験してきました。

7月に長崎で寄せ植え華道の特別講習会に参加した私たちは、寄せ植え華道で使われていた瓦素材の容器にとっても興味を持ちました。久留米市在住の会員からいぶし瓦で有名な城島瓦の製作工場で、容器などをつくる体験講座があることを聞き、参加者を募り会員研修として実施しました。参加者は谷口博隆代表をはじめ黒瀬恵子・金澤美恵子・二俣はるみ・坂口妙子・松永加代子・栗木トシ子・山崎博子の8名です。

お城の瓦づくりから始まったという歴史ある城島瓦。昔から月の光によって幻想的なまでに美しく輝くといわれ、ほっこりと優しい銀色の光沢で、「灯りとり」や「寄せ植えの鉢」「魔除けの鬼面」など工場の敷地やご自宅の庭のそこここにいぶし瓦の焼き物がごく自然に飾ってあり、それに目を奪われ、観ているだけでも心が和み、時を忘れてしまいそうでした。

私たち園芸福祉ふくおかネットが十八番としている苔玉なども展示してありましたが、いぶし瓦の器とよく合っていてとても素敵な景色を醸し出しています。



器づくり研修は、厚さ2センチくらいの平たい粘土板を前に陶芸家になったつもりで我を忘れて格闘。普通の陶芸とは違い粘土は硬く小さな石も入っています。

立体的に形を整えていくには創造性と力が必要でした。粘土に穴をあけたりする道具も数多く準備されていてクッキー型抜きで空間を表現したり、凸凹した石の表面でペタペタとたたいて模様を付けたり、講師の渋田さんご夫妻のユーモアを交えてのやさしい指導に助けられながら予定の2時間をまるで童心に返ったように楽しむことが出来ました。



その後は、観光まっしぐら。田主丸の耳納連山のふもと、会員が年間を通し管理している庭がある結婚式場「グリーンヒル」でラ・ン・チ。お腹を満たしてから巨峰狩りを楽しんだり、朝倉まで足を伸ばして道の駅「三連水車の里あさくら」で買い物をしたり、芝生広場の向こうでしぶきを上げて、力強くまわる三連水車のモニュメントも眺め、とても満ち足りた一日でした。



私達のつくった花器は、よく乾燥させた後1,000度の高温で焼かれて1か月後に完成です。

9月6日にも、園芸福祉ふくおかネット会員の古荘浩士・井上妙子・尾上フサ子・米倉治美・辻和広・松藤真貴の6名とほか5名の合計11名が花器作り体験に行きました。もしかしたら、グリップキャンペーンの寄せ植えコンテストで、自慢の器が披露されるかも知れませんね。

私の作品が届いたら、寄せ植えづくりをおおいに楽しむことにします。

## 緑のコーディネーター修了生の皆様へお知らせ!

活動したいけれど、どうしたら良いかわからないと思っている緑のコーディネーターさん、花畑小学校の児童と校庭内の花壇づくりをします。私たち4期生と一緒に活動をスタートしましょう!

◆お問い合わせ先/携帯090-3417-5662

緑のコーディネーター(地域に花を咲かせよう会・代表) 米倉 治美

### [英国王立園芸協会日本支部]九州地区ガーテニングサロン

## 英国のプライベートガーデンとフラワーショー ～奥深い英国ガーテニングと最新情報～

多くのイングリッシュガーデンファンが英国に渡り、数々の有名庭園を訪れるようになりました。プライベートではなかなか訪れることが難しい「普段着」の英国人の庭を、ふんだんな写真を使って臨場感たっぷりにご紹介いたします。

■日時 平成26年11月3日(月・祝) 13:00~15:00(受付12:30~)

■会場 西南学院大学 西南コミュニティセンター会議室(福岡市早良区西新6-2-92)

■講師 館林正也氏

■会費 一般2,700円(税込) ■定員 30名(先着順) ■申込締切 10月26日(日) 必着

■申込み イベント名、住所、氏名、電話番号を記入の上、郵送、ファックス、Eメールにて事務局宛お申込みください。

■事務局 英国王立園芸協会日本支部事務局

〒170-6038 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 38階

TEL 03-3984-9690 FAX 03-3590-3783

Eメール [thigurashi@rhs-japan.org](mailto:thigurashi@rhs-japan.org)

## 福岡市植物園からのお知らせ

こんにちは福岡市植物園です。

植物園では、恒例の「秋のバラまつり」を、10月24日(金)~11月3日(月・祝)に開催いたします。

期間中は、福岡バラ会主催のばら展や、コンサートやクイズラリー、ハーブまつりなどのイベントを行う予定です。詳細は9月下旬にHPやチラシなどをご覧ください。

園内のバラは10月の下旬頃には満開になる予定ですので、ぜひご来園ください。

また、10月12日(日)、13日(月・祝)には「木の良さ、木の温かみ」や、竹資源の有効活用について広く知ってもらうことを目的とした、ウッドウェスタ2014も開催します。

なお、10月26日は緑化月間無料開園日となっております。ぜひ植物園にお越しください。



### ○イベント

- ・ハーブまつり 10/25~10/26
- ・グリーンアドベンチャー 10/26

### ○展示会

- ・どんぐりの標本展 10/15~11/3
- ・秋の盆栽展 10/17~10/19
- ・押し花工芸展 10/21~10/26
- ・秋のバラ展 10/24~10/26

### ○講座

- ・ハンギングバスケット基礎講座 10/29(受付〆切10/15)
- ・マイひょうたんづくり体験教室 11/2(受付〆切10/19)

### ○観察会

- ・旬の植物ガイド 10/11(〆切9/27)

詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

